

情シスが活躍する会社は成長する
情シスの環境改善、
本来の情シスに変える3つのポイント



はじめに

企業における情シスのポジション

DX推進が声高に叫ばれる昨今、社内のシステム環境を整備し、維持管理する情シスは、企業にとって欠かせない存在になっています。

一方、少人数で社内の問い合わせ対応、トラブル対応に追われている情シスも多いのが現実です。ITシステムの活用促進やノウハウの横展開など率先して取り組む業務も多いなかで、リソース不足や業務過多に悩まされている情シスが多数派になっています。

この資料では、情シスのリソースを本来の業務に振り向けることができる手法を解説します。

INDEX

はじめに	1	3. アウトソースするべきものはアウトソースする	12
企業における情シスのポジション			
第1章 情シスは社内の便利屋になってしまっている		第3章 情シスのリソースを開放するアウトソースサービス	
少数体制の情シスが当たり前の現状	4	「社内ヘルプデスク」で問い合わせ対応を効率化	14
社内の問い合わせ対応、障害対応に追われる情シス	5	「テクニカルサポート」で専門的な対応を実現	15
進むDX、リモートワークで情シスの業務は増加の一途	6	セキュリティコンサルティング	16
情シスのコア業務とはなにか	7	定常業務を任せる「社内SE」	17
第2章 情シスを改善、コア業務実施への3つのポイント		他部署の定常業務をアウトソースする「BPO」	18
コア業務に取り組むために、情シスのリソースを開放する	9	おわりに	19
1. 周囲を巻き込んで行動する	10	情シスが活躍できる環境を目指す	
2. 社内システムの全体像を把握する	11	企業情報	